

DISC2 05 : アオイトリ



朝の 目差し 温もりが かずす 手から 心へと

囚われた籠の 中で 夢を見るの
それを 望む なら 賢を失う としても

青い空と雲 陽が昇り 繰り返す日々を
終わらせる ためなら それでもいいの
閉ざされた 世界から 鍵を開けたのは
貴方 がいる 傍にいたため 蒼い 羽 空に 伸ばして

夜の 帳が 下りたら 交わす キスを 何度でも

囚われた籠の 中の 世界だけが
それが 終わる なら このままでいい としても

交わる肌から 滲む汗 涙と合わさり
伝い落ち 流れる 思い出すらも
暖かな その涙 指で拭きさり
包む 愛が 深紅に染める
永久 (とわ) に 交わされる 契約 (やくそく)

手を伸ばした先 指が触れ その刹那消える
求めては いけないの 僅かでさえも
許される 事の無い 罪に抗っても
心 未来へと

空紅く 陽が沈む 繰り返す日々を
終わらせる ためなら それでもいいの
閉ざされた 世界から 鍵を開けたのは
貴方 がいる 傍にいたため
永久 (とわ) に 求めてる 貴方を

アオイトリJOP
歌：橋本みゆき
作詞：石川泰
作/編曲：山口たこ